

建設環境委員会

令和4年9月7日（水）

午前9時59分～午前11時31分

議会第4会議室

【出席委員】永渕史孝委員長、久米勝也副委員長、山田誠一郎委員、平原嘉徳委員、山口弘展委員、川原田裕明委員、野中宣明委員、嘉村弘和委員、西岡義広委員

【欠席委員】なし

【委員外議員】なし

【執行部出席者】

・上下水道局 田中上下水道局長
ほか、関係職員

【案 件】

・付託議案について

○永渕委員長

それでは、おそろいでございますので、ただいまから建設環境委員会を開催いたします。審査に入ります前に、注意していただきたい点を幾つか申し上げます。

まず、執行部の皆様に申し上げます。限られた時間で集中的な審議が必要ですので、簡潔な説明を心がけてください。

なお、決算額の数字の読み上げは必要ありません。また、答弁は役職にかかわらず、質問に対して回答できる方がされるようお願いいたします。

次に、委員の皆様に申し上げます。一昨日も申し上げましたが、質疑につきましては、決算ですので、その範囲内でよろしく申し上げます。特に市政一般や予算に関する質疑にならないようお願いします。

それから、多岐にわたる質疑をお持ちだと思いますが、一度にたくさんの質疑をされますと答弁が分かりにくくなります。該当箇所を示した上で、1回につき2問くらいに絞って質疑をしていただければと思います。

なお、今回の決算議案審査では、建設環境委員会として意見や提言を行ったほうがよいと判断した場合は取りまとめを行います。意見や提言がない場合は、取りまとめは行いません。

最後に、決算議案に関する現地視察の御希望については、本日の審査終了時に確認しますので、その際、お申しつけください。

それでは、上下水道局に関する決算議案の審査に入ります。

第59号議案 令和3年度佐賀市水道事業会計決算について、執行部の説明を求めます。

◎第59号議案 令和3年度佐賀市水道事業会計決算 説明

○永渕委員長

それでは、ただいまの説明について、委員の皆様からの御質疑をお受けします。御質疑がある方は挙手をお願いします。御質疑ございませんか。

○山口委員

今御説明いただいた資料の4ページなんですけど、収益的収入及び支出の収入の部分で、第2項の営業外収益、当初予算では2億7,700万円、その後、補正も組まれて、約1,500万円補正されて、決算額はなおかつ2,400万円上がったということになってはいますが、営業外収益の主な内容と、補正まで組んで2億9,000万円という金額にしておきながら、決算額ではさらにそれからまた2,400万円増えているというその理由をお示してください。

○重永財務課長

営業外収益の主な内容については、主に長期前受金戻入額が挙げられます。これについては、先ほども一旦御説明しましたが、前回より予算を、差引きでは1,200万円減少しております。これは予算の段階で試算の見込みがありましたが、国庫補助を対象とする建設改良事業が翌年度へ1億800万円繰り越したことにより、それ相応の長期前受金戻入の執行額が執行されなかったことによるものが主な要因となります。

それと、歩営業外収益にはほかに加入金の予算があります。これについては、予算に比べ決算額は800万円減少しております。先ほど1億300万円調定が立っておりましたが、予算の予定より新規の建設が予定より少なかったことにより、予算に対して決算額が、不用額が増減で出ております。以上です。

○山口委員

よく分かりましたと言いたいんですけど、もう一つ分かりませんが、もう一つ、また別項目で、次の5ページの収入の部分で、第3項の国県補助金が最終的に2,500万円少なかったということなんですけど、これは市長部局のほうで建設部あたりが、国に対する概算要求から比べるとかなり減らされてきているというのが事実あるんですけど、この水道事業に関しても同じようなことなのか、やっぱり概算どおりなかなか通らない現状に来ているのか、その辺りの実情はいかがでしょうか。

○中島水循環部副理事兼水道工務課長

水道事業に関しましては、昨年度、今年度と、要望額よりも増の内示がっております。

○水道工務課職員

先ほど増額要望が通ったということですが、建設改良の支出の部分で、翌年度へ1億800万円繰り越している4分の1、2,500万円分が、今回決算額としては減の数字になっておりますが、これについては、繰り越した後の令和4年度中に完成した場合、2,500万円は収納することとなっております。以上です。

○永渕委員長

ほかに御質疑ございますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

それでは、ないようですので、次に第60号議案 令和3年度佐賀市工業用水道事業会計決算について、執行部の説明を求めます。

◎第60号議案 令和3年度佐賀市工業用水道事業会計決算 説明

○永渕委員長

ただいまの説明について、委員の皆様からの御質疑をお受けします。御質疑がある方は挙手をお願いします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

御質疑ございませんね。それでは、ないようですので、次に第61号議案 令和3年度佐賀市下水道事業会計決算について執行部の説明を求めます。

◎第61号議案 令和3年度佐賀市下水道事業会計決算 説明

○永渕委員長

説明ありがとうございました。ただいまの説明について、委員の皆様からの御質疑をお受けします。御質疑がある方は挙手をお願いします。

○山口委員

今お示しいただいた資料の31ページ、32ページもまたがるんですが、バイオマス事業で、その中段にあります成果指標と目標値、下水浄化センター発電量、これが策定時、それから、中間の令和元年度、そして、最終の令和6年度とあるんですが、一番右にあります令和3年度決算時というのが中間年度よりも落ちているんですね、数字的には。これは理由はこういったことが挙げられるのか、また、最終年度の4,993メガワットアワーというのが本当に間違いのない数字なのか、その辺りいかがでしょうか。

○江口下水道施設課長

令和3年度の決算値の数値が下がっていることにつきましては、34ページの資料の処理場費の動力費、こちらの令和3年度に行いましたガスホルダ更新工事の際に、切替え作業におきまして一時消化ガス発電を停止した実績がありまして、その数値がですね、決算ということで電力がちょっと下がったような結果になっております。以上です。

○田中上下水道局長

この数字が下がっているものは、今、浄化センターの基幹施設の改築・更新を行っております。そのために、これまで発電に要していた施設を一時的に休止したり、新設施設に切り替えたりする間に、発電能力が下がった分が低下しているということでございます。以上でございます。

○山口委員

それは分かりました。それで、最終目標、令和6年度ですよ。4,993メガワットアワーという数字に、この調子でいって本当に大丈夫なのか、その辺りいかがですか。

○江頭上下水道局下水プロジェクト推進部副理事

バイオマス事業につきましては、今現在、16基の発電機を持っておりまして、新たに令和5年度から8基発電機を増設するようなことで今事業を進めております。この16基プラス8基、合計24基ですね、これを稼働させる計画でございまして、今ここに掲げております令和6年度の目標に達する見込みということで、現在、判断しているところでございます。

○永渕委員長

ほかに御質疑ございますか。

○山田委員

資料の25ページ、業務量というところですがけれども、水洗化世帯数が982件、約1,000件ですがけれども、これは、例えば新築とか建て替えとか、そういうので、水道局、上下水道局のほうで分かりますか。要は建て替えとか新築で、当然今、下水をつなぎますよね。それとやっぱり、古い家でリフォームで水洗化するところもありますよね。その比率が分かるかどうかということ。

○佐尾下水道工務課長

排水設備の工事の申請が上がる段階では、新築ですとか改造ですね、一般家庭のくみ取りからの改造とかというのは、申請時は把握しているんですけども、その集計までは今のところできておりません。

○山田委員

水洗化率は上がっていますがけれども、処理水量が減っていますね。この要因は。

○田中上下水道局長

処理水量は、あくまでも浄化センターに流れてきたものを、最終的に河川に放流した水量でございます。特に雨が多いときには、浄化センターに大量に雨水が流れ込みますので、処理水量としては、浄化センターに1回受け入れるために、それを排出する段階で処理水量としてカウントするというところでございますので、例えば昨年度みたいに、8月に豪雨が降れば、どっと浄化センターのほうに流れ込みますので、その年度については処理水量が大幅に増量になるということでございます。

○永渕委員長

ほかに御質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ほかに御質疑もないようでございますので、執行部の皆様は退室していただいて結構でございます。

◎執行部退室

○永渕委員長

ここで委員の皆様にお諮りいたします。議事進行、議事は残っておりますが、一旦休憩を取られますか。

(発言する者あり)

取りますかね。

10分休憩して、11時30分から再開いたします。

◎午前11時21分～午前11時29分 休憩

○永渕委員長

それでは、1分ほど早いですけど、再開してよろしいでしょうか。

それでは、本日の決算議案に関して、まず現地視察の御希望はございますでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なしということでございます。

次に、本日の決算議案審査において、委員会として意見、提言を取りまとめる案件の候補はございますでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なしという声が出ていますが、よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

案件なしということでございますので、今年度委員会として附帯決議を行わないことにしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

それでは、そのように決定いたします。

次に、決算審査に関わる委員長報告については、これは決算でもございますので、お出ししようかと考えたりもしましたが、皆さんいかがでしょうか。

(「正副委員長一任」と呼ぶ者あり)

一任ということで、委員長報告する方向でいきたいと思っております。

ほかに委員の皆様から何かございますでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ないということでございますので、これで本日の建設環境委員会を終了します。

次回、9月22日午前10時に次の委員会は開催予定となっております。よろしく願いいたします。以上で終了いたします。ありがとうございました。

令和 年 月 日

建設環境委員長 永 渕 史 孝